

独裁者の魔手が後頭を強打したとき

すでに死のしきいを踏んだ烈士の前で

唇をかんで誓ったわれら

ただ燃えたぎる血、血のみだ

歴史は

同志の垂れた肩を柔く抱きしめて

力強く前へと前進する

（世界87年10月号 韓国からの通信より）



4・19革命を記念して、一万人の学生デモ(87年4月18日ソウルで)

豊かになったニッポンもついに大恐慌の入口にきたようだ。ここまでの戦後過程は、同時に、エコノミックアニマルの増殖と育成の過程でもあった。もし恐慌がきて経済がメタメタになれば、エコノミックアニマルから経済を取り除かなければならない。そうすると何が残るのか。ただのアニマルが残る。これは経済恐慌でなく、人間恐慌の到来となるのか、それとも、アニマルが人間へ復帰する契機になるのか。今年はおもしろい年かもね。みなさん、新年おめでとございませう▼戦前、欲しがりません勝つまでは、と言って耐えた。戦後、多くを望みません国際競争に勝つまでは、と言ってウサギ小屋にも長時間労働にも耐えた。そのおかげで、世界中から「日本たたき」がはじまった。生き延びた滅私奉公型社会▼払いはケチケチ、もうけはガボガボ、本音とタメエをつかいわけてスマイルを絶やさず、強者には平身、わがニッポンの処世。国際化遠し。(一)



株価が暴落し、円がついに一一〇円台に突入した八七年。世の中が確実に変化し、いよいよ正念場を迎えた事を、いやと言うほど思い知らされた一年。だがその事をどれほど主体的に、どれほど具体的にとらえ、実践化できたのか。我々の運動、生活、思想が厳しく問われた一年だった▼これまでもどりの生活、これまでどりの人との関係、これまでどりの考え方を基礎にしながら、頭の中だけ変えようとする—そんな閉塞状態の中で過ごした一年ではなかったのかと自戒する。だが、そんな気楽な事を言ってしまうのもこれまでも

▼大統領選に勝つために、平然と飛行機を墜落させる韓国、わずか半年あまりで態勢を立て直し、再び大増税を企む自民党。敵も必死だ。甘ったれた「左翼思想」など吹っ飛んでしまふ、そんな時代が始まっているのだという事を肝に命じておこう。(二)

仕事のやり方を根本的に変えなければ。本当に時代が変革の時代だと確信するのなら、いままでのやり方を、あらゆるところで、あらゆる面で根本的に変えなければ。「もうすこし頑張れば」という怠慢の言葉を許さずに▼一つ一つの言葉に、一瞬一瞬に「これで良いのか、これで良かったのか」と問うクセをつけなければ。人が全て、丸ごとの人間と人間の付き合い合いが僕らの武器だというのなら。「それはあの人が……」という傲慢の言葉を許さずに▼見えないものを観る目をみがかねば。未来にむけて仕事をしようとするのなら、自らの構想を持って仕事をしようとするのなら。「現状がこうだから仕方ないだろう」という言い訳を許さずに▼ゆるやかに見えて確実に足下が揺らいでいる。更に大きく深く揺れるだろう一九八八年。揺れて飾りがはがれ敵の本性も見えてくる。僕らの本性も見えてくる。いざ!

民主主義が基本のところでおかしくなっている

大阪・高槻市の、廃園になった市立幼稚園の復活を求める直接請求是、議会でも否決されたという結果に終わった。しかし、草の根の広がりの中で、一〇万人の署名を集めたこの運動は、今年四月に市長選を控える高槻市だけでなく、近隣諸都市にも大きな政治的影響を及ぼしている。十一月議会で、幼稚園や児童保育の統廃合の提案を予定していた各市当局が、高槻の事態に怖れをなし、いずれも提案を控えたのだ。今号では、署名を推進した「高槻の幼児教育を考える会」の伊藤さん、田中さん、堀内さん(女性)と、高槻の様々な運動に携わってきた坂田さん(男性)に、運動の中で感じたことや運動を支えた力などについて語ってもらった。(文責・編集部)

して何が出来るかといえど、傍聴しきれないんです。心掛けたんです。苦しいことだったけど、でもかなりその分やったと思うんです。その分責任があると思うんですよ。私がプロとしての議員さんにすごくかかりし

良識とか常識が議会や行政には通じない

堀内 かなり重なるんですけど、私もやっぱりこちら側といわれる議員さん、は、本当に一〇万人の署名の重みを受け止めてもらっていたのかどうかというところが、各議員さんの質問を聞いていて一番感じた点です。やっぱり議会のなかの議論なんです。議会についてある程度想像はしていたんですけど、本当に良識とか常識とか通じない。例えば、質問したことに對して全く違う答えをするとか、そんな議論やったり当たたり前やんか、とい

う見方は多分あると思うんですけど、やっぱりそういうおかしいことって本当にあっていいんだらうかと思いました。行政の方についても、今回いろいろ話をする機会がありましたけど、やっぱり私たちの感覚とはずいぶん違っているなと思うんです。意見聴取会が途中で議長から提案されて私たちにそれは本当にそれがどういふ性格のものなのかわかりませんで、然、討論の場にして欲しいという要求を出し、そ

れが拒否されて、結局行われなかった。ところが後から議員さんとか市役所の人たちが、意見聴取会が前の教育委員の準備の直接請求の時に、なかつたもので、そんなものは一方的にしゃべる場に決まっていたのにならうかと思いがします。

会派の力関係で動く議会

坂田 私の場合、教育委員の準備、パートふれあい条例と今回と、高槻の直接請求にかかわったのは三回目です。前二回の時はいずれも、状況としては通りそうだったという

見通しだったのが、直前に政府や自民党の猛烈な巻き返しがあり、議会レベルでは自・公・民の反対で否決された。政治的な背景・圧力が地方自治に影響を及ぼし、市民の論議が議会の会派の力関係に変化し、そこでは議会や行政は抑圧する側にまわるといふこと

だから僕としては、一つは議会の現場に自分たちの代表を一人でも多く送り出して状況をええる、という政治的な問題を避けて通れないということ、もう一つはやはり草の根的な運動を日常的に作っていくかなきゃいけないという、常識的か



本会議の傍聴には多くの市民が駆けつけた

対立ではなく共感・共存の運動を目指した

質を重視したかったという話がありました。伊藤 例えはこういう話があるんです。ある地区

もしませんが、そういう二つの面を考えていくという感じがしています。だから質を優先して人と人と結びつき、それで結果として数が集まる。だけど、質だけやうて自分の一人よがりになつたらあかんから、数も大切だということだと思ひます。

皆の思いに響かないと……

田中 運動についての考え方はいろいろあると思うんですけど、私自身はこの要求を掲げて、そのためにこうしなければならぬという運動はしたくないんです。皆の持っている問題意識に響かないといけないと思ひます。普段は政治と離れているお母さんの思いに響いていかなきゃいけない、それを続けていけば、皆のなかにそういうのがあれば変わると思ひますよ。

経済の眼

八八年度国家予算の大蔵省原案が内示された。総額五兆七千億。前年度当初予算比四・八%増の大型予算である。しかし一度め

くって中身を見ると、「財政再建と積極財政の両立」などと自画自賛する政府の宣伝文句とは裏腹に、財テクに頼った綱渡り財政にすぎない。第一に税収の増額が、地価の高騰による相続税、申告所得の増額や株式売買による財テク収入によつて

財テクで潤った88年度予算

ている。大型の公共事業に金をつぎこめば、景気が刺激され財政効果が見られるという時代はすでに過去のもの。今では、注ぎ込んだ金の八割は土地代金とし

〈座談会〉 やっぱり私達市民が強くならないと……

「高槻の直接請求否決」私達はこう考える

市民がいろんな期待を運動の広がりにも託した

署名が一〇万人も集まったのは何故なのかという点について……。

伊藤メチャクチャやっただもん。そりやメチャクチャやりました。(笑)

この運動が一部政党の運動やと思われたら困る、というのが一つのプレッシャーだったから、そう



とは違ふんだというためにも頑張りました。

田中 それこそ朝九時ごろから夜まで、皆うごきっぱなしでシンドかったですよ。

堀内 一人一人が全力投球したということに加え、やっぱり市民のなかで何か変えたいという期待をこれに託したんじゃないかと思うんですね。

坂田 そうですね。選挙をやった人たちのなかでも、この運動の持つた広がりを通して、直接請求、市民参加というのがどういふことなのか、市民に浸透するだろう。したがってやっぱり、これに全力を挙げて取り組むことが、自らの運動の課題を実践していく大きなステップなんだというところをえ方をしたわけです。それがいろんなところに飛び火したということがいえる。

現状への危機感も背景に

田中 高根の行政に対する危機感みたいなものがあった。学童保育とか保育所の統廃合とか、給食のセンター化とか、目の前にチラついてますから、やっぱりこれをやらないと、もっと早いテンポで押さえてしまおうという危機感です。

それとやはり問題が判り易かった。幼稚園がなくなるといふことで保育所の人も動いてくれたし、昔から住んでいる地の人も動いてくれて、おばあちゃんも走り回って出てきて、あの人もやってるんだって署名してくれて、あの人多かったです。保守系の人多動いて、ある団地では共産党の人と目

地域の間人関係が崩れてきている

堀内 危機感という話が出ましたけど、教育の問題を考えるとそれは本当に実感します。私自身も母親として日々悪戦苦闘しているわけですが、教育ってやっぱり一人ではできないんです。団地では共産党の人と目

世代のつながりも切れている

坂田 地域社会の人のつながりや世代間のつながりが、だんだんきりきり切れている。年寄りは年寄りだけでゲートボールをするなんて、非常に住んでいる感じがする。六〇年七〇年の人生体験がもつ

多くの出会いが生まれた

堀内 署名を通じて思ったんですが、母親は子育てのなかでいろいろ疑問

市民が議員をもつと教育しないといけない

最後に来年四月に市長選挙がありますが、今後の運動をどう進めていくかについて話していただけです。

田中 だいたい大人が地域にいないんですよ。母親も子供がある程度大きくなると、パートに出るとか、何かこうカンサンと

伊藤 運営委員会でも話あったんですが、私は育てる会が直接請求のため

田中 議会での議論を聞いていて痛感したんです。でも、賛成・反対を問わず、議論する方がよくないかと思うんです。教育の問題に対しては今後ともこのことが問われるだろう。

堀内 そうですね。今回の運動はいろんな問題を抱えた人々が一つの目標で動いた、という意味ではすごく評価できると思っています。

幼児教育を考えた

田中 議会での議論を聞いていて痛感したんです。でも、賛成・反対を問わず、議論する方がよくないかと思うんです。教育の問題に対しては今後ともこのことが問われるだろう。

市長選闘える態勢が必要

堀内 そうですね。今回の運動はいろんな問題を抱えた人々が一つの目標で動いた、という意味ではすごく評価できると思っています。

堀内 そうですね。今回の運動はいろんな問題を抱えた人々が一つの目標で動いた、という意味ではすごく評価できると思っています。

今の市長ではどうしようもない

堀内 そうですね。今回の運動はいろんな問題を抱えた人々が一つの目標で動いた、という意味ではすごく評価できると思っています。

民主化運動再構築へ

大統領選後の韓国情勢

二月一六日 にかきあつめることができた。

もし両氏が統一して行われた韓国の大統領選挙は、九〇%近い高い投票率となり、開票の結果、盧泰愚氏は三六・八%をとって当選を決めたが、野党の両氏は合わせて五五%をとった。盧氏は警察・軍隊・政府機関などの不在者投票で不正を働いただけでなく、学生・在野民主勢力の選挙運動に対して徹底的な弾圧と、市・町・村・部落・隣組の行政組織を使った買収工作で、やっとこれだけの票

国に移送したことも、盧氏に有利に働いた。

選挙前には盧氏が当選したとしてもオリンピックまでの暫定政権で、オリンピック後は軍部が

活用するの、か、という課題が民主勢力には提起されている。

さしたって二月の新しい大統領就任式前におこなわれる国会議員選挙に

いって、子育ての話も、署名をきっかけに地域で深めていける場を持ちたいという声が出ていますし、それを大切にしていくことを思っています。

論壇

このコラムは各種総合雑誌のなかから、目立つた記事を選んで紹介しようという欄だ。選ぶ雑誌の範囲は、「諸君」「VOICE」「正論」「文芸春秋」「現代」等々が中心だ。つまりなるべくミギの方の論調を紹介することになる。これは、敵を知り己を知るのと、とりわけ今は敵が足並を乱し、策を模索しつつある時なので、敵を知りたいからだ。

今回は「新潮45」一二月号の特集「そろそろ民主主義亡国論」を紹介しよう。

大手を振って登場した民主主義亡国論

この特集には、猪木正道(京大名誉教授)、西郷道(東大教授)、保坂正康(ノンフィクション作家)、田久保忠衛(杏林大教授)、屋山太郎(政治評論家)、加藤寛(慶応大教授)等々、ソウウたるメンバーが一八名も登場し、民主主義

者は……民主主義でいこうぜ、と叫ぶ。……逆に、低地位の多数者が尊大と愚昧の表情をあらわにして、高地位の少数者が誠実や智慧を足蹴にするなら、それら権力者が理不尽に奪われていく事態に直面して……民主主義なんぞ棄ててえ、と叫ぶ。……つまり私に

は、いかに非難してもいい、いかに主権があるとはいえないものか、と。……「人間は生まれながらにして平等である」と思

は、人をだますにもカネがかかるのだ。経済恐慌が来れば、こうしたトリック使はなくなる。そこで論者を集めて、民主主義自体がおかしいのだと、論陣をはらせているわけだ。

この論者の中にも正直者がいてチラッと本音をもらしている。山本七平の言葉も聞いてもらおう。

民主主義を維持した国は「七つの海を支配した国とか、広大な国土と無限の(と思われ)資源を持つ国とか、に限定されていた。……厳密な意味の民主主義を維持し得た国、維持し得た時代が、例外的といいたいほど少なくかつ短期間であったことを知る」。

そしてこのつかの間の民主主義は経済の豊かさによってつけられた時期であつたと、指摘している。世界経済危機が本格化したあとは、日本の形式民主主義さえも保障の限りではない、と云うことだろう。(一)



ガサ入れに

激怒

京都 S・N

六三七号に報じられた「奴ら」のガサ入れに激怒しています。われわれの人民新聞は最も憎まれている故に、かかる

目には遭った。敵にこれほど憎まれてはいるが故に熱烈に私は人民新聞を支持する。ひるまず共に闘おう！小額ながらカンパします。(なお、都合により払い込み人の住所氏名はニセものです。念のため)ますます私は人民新聞を好きになってきました。不当弾圧に負けるな！以前貴紙に南アフリカの黒人解放運動が今世紀最大の階級闘争である、との記事がありました。肥田した日帝経済がグレイト・クラッシュした際に起きる階級闘争・革命闘争が今世紀最大の階級闘争になると思います。毎日家人との僅かなき

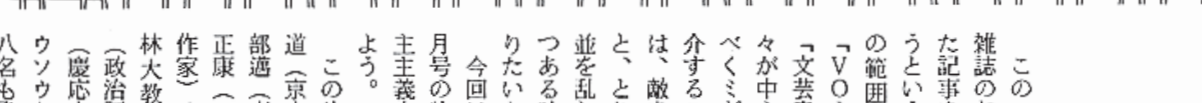
た。新聞を拡大しよう。執拗にあくまで巧妙に闘い抜こう。

先進国の階級闘争に期待

愛知 X

大阪からの便りに活気

和歌山 S・Y



10月革命70周年とレーニンの足跡

東京 T・Y

地方シンピルスクの視学官で、農民の教育普及につとめ、過労で五五歳で亡くなった。(レーニンも過労で五四歳没)彼はギリシャ正教徒で、ツァーリの忠実な役人として貴族の地位に上げられ、勲章を受けた。

ウイリヤノフ家のルーツをたどれば、祖父の代までしかわからない。祖父と祖母はアストラハンに住むモンゴル系カラムイク人で、貧困層だった。この祖父もイリヤ・

農民蜂起の伝統豊か

青少年時代過したボルガ河沿い

レーニンが晩年に死ぬまで住んだ屋敷は、モスクワの南三三三にあるゴールキ・レーニンスキエにある。落葉した白樺や菩提樹の林の続く中にあり、帝政時代の貴族が別荘に使った豪華な建物であつた。レーニンは一九二四年一月二日ここで亡くなった。家具・書斎、多くの蔵書・電話その他の遺品が晩年のままにして公開され、博物館となつていった。レーニンが散歩した道も残っている。付近はまだ静かな農村地帯である。

レーニンが生まれた(一八七〇年四月一〇日)ウイリヤノフスクは、モスクワから東へ飛行機で一時間の所にあつた。レーニンが八歳から一七歳まで住んだ家は、博物館となつてレーニン詣での人々が絶えない。当時のウイリヤノフ家の生活の跡をそのまま公開していた。裕福な温かい家庭で、教養豊かな両親のもとで、六人の子供たちには明るく元気に育った。しかし革命的雰囲気ではなかった。

レーニンの父、イリヤ・ニコラエビッチはこの地方シンピルスクの視学官で、農民の教育普及につとめ、過労で五五歳で亡くなった。(レーニンも過労で五四歳没)彼はギリシャ正教徒で、ツァーリの忠実な役人として貴族の地位に上げられ、勲章を受けた。

ウイリヤノフ家のルーツをたどれば、祖父の代までしかわからない。祖父と祖母はアストラハンに住むモンゴル系カラムイク人で、貧困層だった。この祖父もイリヤ・

能登原発に 注目を

富山 F・A

購読料の払い込み遅れ
ています。申し訳ありま
せん。年明けまで待つて
いただけませんか。よろ
しくお願ひします。

地元能登原発に

ですが、北電は二月二
四日(火)に第二次ア
リ
ングを強行して、何が
な
でも二月には着工に
こ
きつけようとしていま
す。能登原発の中止と、
全国・全世界の核施設の
廃棄に向けて、八八年は
一段と忙しい年になりそ
うです。一年後に「今年
はよくやった」と振り返
ることのできる充実した
一年にしたいものです。

11月25日号 社説に同感

福井 A・I

見本紙ありがとござ
いました。現在でも貴紙
の性格がよく理解できま
せんが、ただし十一月二
五日号の社説を拝読して
現中国の方向を経済的視
点から分析されているこ
と、および「資本主義の
道に大きく踏み込んだ」
の文章は、私の目頃
危惧する点と全く同じで
あり、納得できるもので
した。

私の中国に対する観
感(一九五五年まで中国
にいました)に「カゲ
リ」が出てきたのも、現
中国の姿に割り切れぬも
のを感じていたからです
その原因を指摘された思
いでした。
別便で半年間の購読料
を送ります。益々のご健
闘をお祈りします。

死刑囚に 希望の年に

福拘 金川 一

いつも人民新聞を有り
難うございます。寒さも
きびしくなるばかりです
今年もわずかな時間です
が、その時間を無駄にし
ないように死刑囚の仲間
とともにいろんな原稿を
書いて、大臣のところに
も送らなければなりません。
死刑囚の命はみんなの
命です。殺された仲間の
事は残念に思いますが、

自らの 批判を!

兵庫 W・H

「鬼の動ろ」松崎明がな
ぜ変身したのか? 所詮は
新左翼の必然的帰結では
ないのか? (臨終の面
々を考へればよい) こ
こを解明しなければなら
ない。表面的、週刊誌の記
事になってしまふ。自らを
批判することが必要だ。
イダーです。

中高生が関心持 つテーマを

大阪 I・O

グサイについてつづ
き。人民ということがば
つかいにくいというのを
変えていかなあかと思
います。内容は「今一
充実してる」新聞だと思
います。

私の発言

農産物の輸入自由化 米政府に遠慮はいらない

昨年暮れ、私たちの共
同購入会が提携している
長野県のリンド生産者か
ら一通の手紙が届いた。
「ゼニがゼニを生み、情
報がゼニを生み、モノを
作らないことが尊ばれる
社会になった」と嘆くこ
とからその手紙は始ま
り、現在の農民をとりま
く状況の厳しさを切々と
訴えていた。彼は最近、
友人のリンゴ園を買収し
たそうだが、坪七千円
だった。都会では坪一億
円と聞かされても驚かな
いほど地価の高騰が進ん
でいるが、農地はますます
値下がりしている。誰
も買おうとしないから
だ。汗を流し、土を耕
し、自然に語りかける労
働は、その努力の割にゼ
ニにならない。
この二月下旬が訪米す
る。米国がガットに提訴
していた農産物一〇品目
の輸入自由化を土産と
して持つていくはずに
なっている。またもや工
業製品の集中豪雨的な対
米輸出の見返りとして、
農業が犠牲にされるとい
う民衆の生活の場は存
在するだろうか。結局民
衆の生活の場を滅ぼして
いることではないか。買
易摩の根拠は米国の政
府・独占資本の借金・浪
費経済に責任があるのだ
から。その浪費に悪乗り
して日本の集中豪雨的な
輸出があった。それで日

時代の転換に そなえよう!

六〇年ぶりの 大恐慌

昨年一〇月一九日ニユー
ヨークでおこった株価の大暴落
は、膨らませることができ
るまで膨らんだ風船が破裂し、
自分がこの世で最も頼りにし
ていたモノが一瞬のうちに霧
のように消え失せてしま
うのではないかと恐怖に
人々を駆り立てた。たとえ経
済の縮小が不可避であって
も、低空飛行を続け時折り失
速する景気を地面に激突させ
ないで軟着陸させて欲しい
と、誰もが政府に期待してい
る。今年は大統領選挙の年で
予算の削減と増税ができな
い。新大統領が就任してから
政策が始動するまで一年かか

手練手管にしがみ つく竹下政権

比較的政治的に安定した帝
国主義国と異なると、第三世
界は絶えず政治的激動を体験
してきたが、いままではそれ
が帝国主義国に波及するの
は稀だった。それが今回の恐
慌によって第三世界で起こ
る激動が直ちに帝国主義国に波
及する構造が作られる。文字
通り世界的規模の階級闘争
が、日本のなかに荒々しく入
ってくる。

階級闘争の時代の 到来

「中流の時代」には社会のな
かの階級的分裂は人々の目に
なかなか見えにくかったが、
階級闘争の時代にはこれら

赤旗を 高く掲げて

人民新聞はこのような今年
の新しい課題を受けて、世界
と日本の変革を求める全ての
人たちのために、誰にでもわ
かるように赤旗を高く掲げ、
それらの人たちの拠り所とし
て信頼されるような新聞をつ
くっていきたい。そして闘っ
ている人たちが積極的投稿
し、編集に参加し、周りの一
緒に闘っている人たちに勧め
ることのできる新聞につくり
かえていくことを約束する。



本社事務所 に乱入 警察か?

二月二日早朝、本
社事務所のドアが割れ、本
かされた者の犯行だ。



本社事務所のガラスが割れている



本が手にしたものはドル
紙幣というただの紙切れ
だ。その紙切れの値段は
三年間に三分の一の価値
しかなくなってしまう
た。額に汗して一生懸命
働いた労働者はいの面の
皮だ。
品種改良と多肥料多農
薬に支えられた現代農業
そのものが、曲がり角に
きている。自然を破壊
し、土を収奪し、「のよ
うなもの」しか生み出さ
ない現代の農業に対し
て、米国やEC諸国では
合左千夫
反省の声が高まってい
る。そんなとき、その場
しのぎで先祖から営々と
築かれてきた農業を潰し
たら、子孫に申し訳がた
つまい。前出の手紙の主
は最後にこう書いてい
る。「それでも俺には友
があり、家族がある。こ
の谷を愛して百姓に生き
る」と。ギリギリの決意
だ。このやる気を削いだ
時、日本の農業は滅び
る。

日本人が現地で撮影

「生存者が語る『南京大虐殺』」



八七年の八月一日「戦争犠牲者を心に刻む会」と大阪・八尾市教職員組合の合同で、南京の虐殺記念館で追悼集会がもたれました。

私も父親が五〇年前の南京戦に参加していることもあって訪中に加わりました。そのときレンタルで8ミリビデオを借りて持っていたので、生存者四人の証言を収録することができました。

帰国後、そのテープを編集したのが、今、非売品のシールを張りつつ頒布している「生存者が語る『南京大虐殺』」というビデオです。シロウトが撮影し、編集したものですから、難点だらけですが、生存者の肉声がかかるという、ただ一点をセールスポイントに買ってもらっています。もう一つ、一本が二五〇〇円と、そこそこの値段とい



夏さんの顔が、この一瞬バツと輝いて

うのも買いやすいようです。そのビデオのハイライ

ト・シーンには、生存者の一人、夏淑琴さんという

当時七歳だった女性の証言です。(写真の人)

夏さん一家は、南京城内の南門近くに住んでいたが、ある日数十名の日本兵がやってきて、父とオジ、オバ三人を殺

し、母を強姦したあと腹をさいて殺したそうです。さらに夏さんの姉二人を輪姦し、首をしめて

た。言葉がなげかけました。通訳の牧野さんを紹介

して、その言葉が伝えられたとたん、夏さんの顔が一瞬、バツと輝きました。二人が抱き合ったのは、そのすぐあとのこと

です。編集の段階で何度も見直しましたが、そのたびに目頭が熱くなっ

て、自分でも気恥ずかしくなるくらいでした。家にビデオデッキのある人はぜひ買ってください。証言者の存在感があなたの心に何らかの波動を伝えることを確信します。

問合「戦争犠牲者を心に刻む会・事務局、06-1562-7740」

【中村 達也】

日、突然強盗が自分の家に押し入ってきて、家の中を自暴自棄にし、三人に一人を殺して、なおもこの家は自分の物だと居座っている。こんな状態を想像して欲しい。

現在もインドネシア軍により、フレテリンの最高司令官シャナ・グスマオの殺害計画が進行中である。このような緊張状態が続いている東チモールでどんな事が行われているのか、また東チモール人がこの侵略をどう受け止めているのか、と

いうことは日本にはほとんど伝わっていない。この問題はまず第一に東チモール人自身の問題であり、彼らの声が反映しない限り、真の問題解決はありえない。まずは東

チモール人自身からの情報をもっと大切にすべきではないだろうか。現在オーストラリアのダーウインで東チモールの内と連絡をとるための無線通信がおこなわれている。この無線を支援するために、全国の連帯グループが、募金キャンペーンをしている。どうかより多くの読者の方にこのキャンペーンに御協力を願います。

キャンペーンの問い合わせ、カンパの送り先は広島県呉市幸町三一、呉YWCA、東チモール問題を考える会、08-231-2414、郵便振替広島2-27646 (東チモール問題を考える会、I)

東チモールの

独立闘争に支援を!

彼は日本の経済発展に大きな興味を示した。日本

の工場を見学し、そのロボット化に驚いた。

「平和であれば、これほど素晴らしい発展をとげることが出来る。日本はそのことを証明していま

す。だから平和は大切な

領が続いている。

「不法占領ですよ。一体これがどんなものかわかりますか」と、彼は問い

掛ける。過去加害者ではあ

ったが、被害者の経験を持たないわれわれ日本人にとって、なかなか実感できないことだ。或る

日、突然強盗が自分の家に押し入ってきて、家の中を自暴自棄にし、三人に一人を殺して、なおも

この家は自分の物だと居座っている。こんな状態を想像して欲しい。

現在もインドネシア軍により、フレテリンの最高司令官シャナ・グスマオの殺害計画が進行中である。このような緊張

状態が続いている東チモールでどんな事が行われているのか、また東チモール人がこの侵略をどう受け止めているのか、と

いうことは日本にはほとんど伝わっていない。この問題はまず第一に東チモール人自身の問題であり、彼らの声が反映しない限り、真の問題解決はありえない。まずは東

チモール人自身からの情報をもっと大切にすべきではないだろうか。現在オーストラリアのダーウインで東チモールの内と連絡をとるための無線通信がおこなわれている。この無線を支援するために、全国の連帯グループが、募金キャンペーンをしている。どうかより多くの読者の方にこの

キャンペーンに御協力を願います。

キャンペーンの問い合わせ、カンパの送り先は広島県呉市幸町三一、呉YWCA、東チモール問題を考える会、08-231-2414、郵便振替広島2-27646 (東チモール問題を考える会、I)

【中村 達也】



魚屋で自分が買った魚をさばく信原さん

政府に連帯運動を認めさせたい

—— 旅券発給を求め裁判

大使は東に住んでいたの

で、私はいくことができません、日本の新聞記者に申請書を持っていてもら

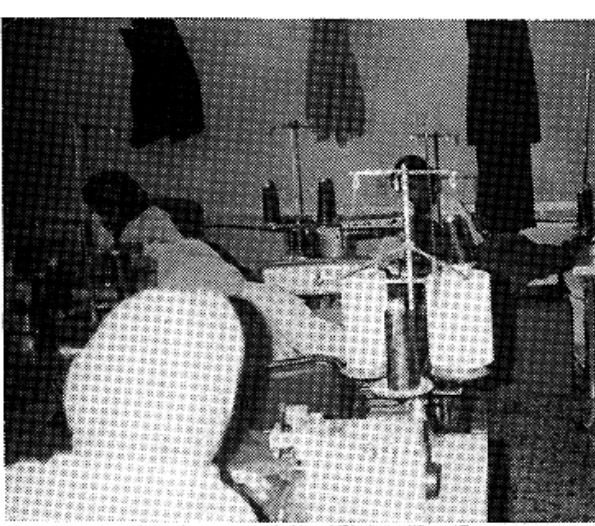
ったのですが、撤退の最終期日の二、三日前になって大使が視察にくるとい

うので会いにいきました。

この時大使は「日本に問い合わせたら、日本人かどうか判らない人に発給してはいけないといわれた」というのです。彼は私の母に電話して「お母さんが帰ってこい

と七五年に切れていました。内戦が七五、六年はひどかったので、放置して置きました。ペイルトの東をキリスト教右派が支配していて、西はイスラム教左派の支配です。レバノン駐在の日本

に七五年に切れていました。内戦が七五、六年はひどかったので、放置して置きました。ペイルトの東をキリスト教右派が支配していて、西はイスラム教左派の支配です。レバノン駐在の日本



戦傷者とその家族が働く製縫工場